

所見評価

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 スポーツ部 スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	新門司球技場等3スポーツ施設		施設類型	目的・機能
	I	—	②		
	所 在 地	門司区新門司北二丁目6番2号等			
利用料金制	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。			
	非利用料金制	・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
指定管理者	インセンティブ制 有・無			ペナルティ制 有・無	
	名 称	特定非営利活動法人 北九州フットボールクラブ			
指定管理業務の内容	所 在 地	門司区新門司北二丁目6番2号			
	1 管理運営に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建物等保守点検業務 			
指定期間	2 その他管理運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・事業及び収支計画書、各種報告書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 			
	3 利用促進に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや広報活動等による利用促進など 			
	4 自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など 			
	平成31年4月1日～令和6年3月31日				

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント			
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み			
(1) 施設の設置目的の達成			
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られたか（目標を達成できたか）。			
② 利用促進を目的とした施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があつたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られたか。			
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があつたか。			
[所 見]			
【利用人員】			
区分	R1 年度	R2 年度	前年度比較
新門司庭球場	12,224 人	7,468 人	▲4,756 人
新門司運動場	10,250 人	7,854 人	▲2,396 人
新門司球技場	54,366 人	42,976 人	▲11,390 人
計	76,840 人	58,298 人	▲18,542 人
目標	91,000 人	92,000 人	
要求水準	79,400 人	79,400 人	
※ [] ・・・評価対象年度			
・令和 2 年度の利用者は令和元年度と比較すると、約 1 万 8 千人の減となり、要求水準、目標には達しなかった。主な要因として、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての施設が臨時休館また利用人数を制限する措置を取ったことや、緊急事態宣言が発出され市民が外出を自粛したことなどが挙げられる。			
・消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。			
・指定管理者が倉庫やトイレを増設し、利用者の利便性向上を図った。			
・施設で開催した行事等の結果や写真を管理棟ロビーやホームページへ掲載したり、マスコミへ情報提供したりするなどなど、施設の広報活動を行った。			
(2) 利用者の満足度			
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたと言えるか。			
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があつたか。			

[所 見]**【施設利用について】**

満足度	R1 年度	R2 年度
目標値	98.0%以上	98.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	88.9% (49.5%・39.4%)	92.3% (59.1%・33.2%)

【職員対応について】

満足度	R1 年度	R2 年度
目標値	98.0%以上	98.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	95.3% (57.3%・38.0%)	98.2% (63.6%・34.6%)

※ [] … 評価対象年度

- 令和 2 年度の施設利用の満足度について、目標数値をやや下回ったが、高い評価を得た。
- 令和 2 年度の職員対応の満足度について、目標数値を上回り、高い評価を得た。
- 利用者の意見を聞くため「ご意見・ご要望のアンケート BOX」を設置し、迅速な対応を行った。また、日頃から窓口や電話での利用者とのコミュニケーションを大切にし、利用者が意見や要望を言いやすい環境づくりに努めた。

2 効率性の向上等に関する取組み**(1) 経費の低減等**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があつたか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

[所 見]**【維持管理経費】(単位:円)**

区分	R1 年度	R2 年度	前年度比較
委託料	15,375,740	15,053,308	▲322,432
修繕費	3,349,946	2,750,000	▲599,946
光熱水費	3,844,223	3,586,153	▲258,070
人件費	8,768,671	8,252,102	▲516,569
その他経費	2,528,778	3,201,358	672,580
合計	33,867,358	32,842,921	▲1,024,437
予算	34,935,005	34,923,000	

※ [] … 評価対象年度

- 休館などの影響で光熱水費が削減された。また、老朽化した機器の更新等によりその

- 他経費が増加した。
- 館内清掃や草刈り、簡易な修理等は指定管理者が自ら行い、委託料の削減に努めた。

(2) 収入の増加

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があつたか。

[所 見]

【施設使用料収入】

(単位：円)

区分	R1 年度	R2 年度	前年度比較
新門司庭球場	2,356,230	2,000,810	▲355,420
新門司運動場	294,620	282,580	▲12,040
新門司球技場	2,520,140	2,455,700	▲64,440
①実収入計	5,170,990	4,739,090	▲431,900

区分	R1 年度	R2 年度	前年度比較
②減免額	1,508,720	1,192,750	▲315,970
③合計(①+②)	6,679,710	5,931,840	▲747,870

※ ■ · · 評価対象年度

- 令和元年度と比較すると、実収入では約 43 万円の減額となった。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての施設が臨時休館また利用人数を制限する措置を取ったことや、緊急事態宣言が発出され市民が外出を自粛したことなどによる利用者数減少に伴う収入減が影響した。
- 主催者と協議し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を行いつつ、出来る限り多くの大会を予定通り実施できるように調整した。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
- ③ 地域や関係団体との連携や協働が図られたか。

[所 見]

- 「指定管理者研修会」や「日常点検等研修会」などの施設運営に関わる研修会に参加、また伝達により職員の資質の向上、能力の開発に務めた。
- ソフトテニス連盟やグラウンドゴルフ協会などの地域のスポーツ関係団体、地元の松ヶ江中学校や九州国際大学との連携を図り、各種スポーツ大会や教室を開催し、地域スポーツの振興に貢献した。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されたか。

- ② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- ⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

[所 見]

- ・日頃から保守点検を徹底し、事故の未然防止に努めた。
- ・緊急時対応マニュアルを作成し、事故や災害時に迅速かつ適切な対応が取れるように準備した。

【総合評価】

[所 見]

- ・消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。
- ・各スポーツ団体や地団と連携し、各種スポーツ大会することで、地域スポーツの振興に貢献した。
- ・ギラヴァンツ北九州の練習など、プロスポーツの利用にも対応できる高品質なスポーツターフを維持した。

[今後の対応]

- ・今後も、施設利用者や各団体等とコミュニケーションを密にし、利用者増、施設の利便性・満足度の向上に努めていただきたい。

